



---

**GeoBox<sup>®</sup>**



**HDMI 分配器 (1 入力 4 出力)**

**S914**



**取扱説明書**

## 安全のために必ずお読みください

本書をお読みいただき正しい方法でご使用ください。誤った使用方法による危険を表すものとして下記の表示を使用しています。








 <b>警告</b> 誤った取り扱いをした場合に死亡や重傷などの重大な結果を伴う可能性があることを表します。	 <b>注意</b> 誤った取り扱いをした場合に軽傷を負うか、物的な損害が生じる可能性があることを表します。
---	---

### 記号の説明

	注意を促すことを表します。
	してはいけないこと（禁止）を表します。



万一異常が発生した場合は直ちに使用を止め、電源プラグを抜いて機器を安全な場所へ移動してください。異常があるまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。

	斜面や不安定な場所に置かないでください。また壁面などに設置する場合は確実に固定してください。落下などにより怪我の原因となります。
	異常な発熱がある場合や煙を発生した場合、また不自然な臭いを感じた場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。
	壊れた機器や異常のある機器を本機に接続しないでください。本機の故障の原因になるだけでなく、火災や感電の原因となる場合があります。
	水に濡れた場合、内部に異物が入った場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。
	電源ケーブルに重いものを乗せたり、折り曲げたまま力を加えたり、強く引っ張ったりしないでください。ケーブルの断線が生じ、火災や感電の原因となります。
	裏蓋を外して本機を分解する、独自の修理を行う、または改造するなどしないでください。火災、感電の原因となる場合があります。
	屋外や浴室など水がかかるおそれがある場所では使用しないでください。



## 注意

注意事項をよくお読みください。誤った設置方法や取り扱いによって機器に故障が生じ、火災、感電の原因となる場合があります。

	本機は屋内での使用を前提としております。屋外では使用しないでください。故障の原因となる場合があります。
	ご使用の際は直射日光が当たる場所を避け、暖房器具などの熱を発生するもの、火気のそばには置かないでください。
	使用中に本機に布を被せて通気を妨げないでください。またテープを巻きつけるなどしないでください。通気を妨げると本体の温度が上がり故障の原因となります。
	本機は車載用に設計されたものではありません。継続的な振動を受け続けると故障の原因となる場合があります。
	本機を密閉された狭い場所には設置しないでください。また通気のある場所に設置してください。密閉された通気のない場所で使用すると本体の温度が上がり故障の原因となります。
	高温、湿度の高い場所、温度変化の大きい場所、または湯気、油煙にさらされる場所には設置しないでください。故障の原因となります。また結露したまま使用しないでください。
	コンセントから電源アダプターを抜く場合は電源プラグをしっかりと持って抜いてください。ケーブルを引っ張って抜かないでください。
	電源プラグはコンセントにしっかりと奥まで接続してください。
	電源アダプターが抜けかけた状態で使用しないでください。コンセントから抜けかけた状態で使用すると火災、感電の原因となる場合があります。

## 目次

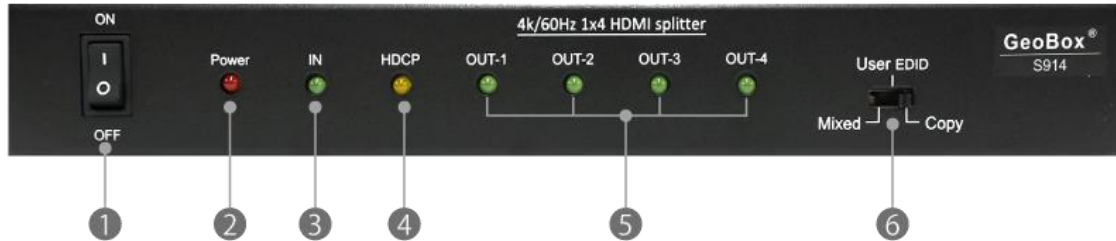
1 同梱品.....	4
2 製品画像.....	5
2-1 フロントパネル.....	5
2-2 リアパネル.....	5
3 製品概要.....	6
4 接続手順と EDID 設定方法.....	6
4-1 接続手順.....	6
5 専用ソフトウェア GCT.....	6
6 ダウンスケーリング/カラー変換一覧表.....	9
7 製品仕様.....	9
8 製品外観（機器寸法図）.....	10
9 アフターサービス.....	11

### 1 同梱品

・製品本体	1 台
・電源アダプター（DC12V、1A）	1 個
・取扱説明書（本書）	1 部

## 2 製品画像

### 2-1 フロントパネル



- ① **電源オン/オフ スイッチ**: 電源をオフにすると、その時点の設定を記憶します。電源をオンにすると、電源をオフにした際に記憶した設定で表示します。
- ② **Power LED**: 本体に電源が入ると赤色に点灯します。点灯中に専用アプリケーションソフト GCT(GeoBox Control Tool)から電源をオフにすると赤色に点滅します。
- ③ **Input LED**: 入力信号を検出すると緑色に点滅します。表示機器との接続が完了した際に緑色に点灯します。
- ④ **HDCP LED**: HDCP ソースを入力すると黄色に点灯します。
- ⑤ **Output LED**: 表示機器を検出すると緑色に点滅します。ソース機器との接続が完了した際に緑色に点灯します。
- ⑥ **DIP スイッチ**: 3 種類の EDID モードから選択します。

**Mixed**: 出力端子に接続した全ての表示機器の EDID を分析し、全ての表示機器が表示可能な EDID データをソース機器に送信します。

**User EDID**: 専用アプリケーションソフト GCT (GeoBox Control Tool) で選択した内蔵 EDID データまたはカスタマイズ EDID データをソース機器に送信します。

**Copy**: OUT-1(HDMI 出力端子)に接続した表示機器の EDID データをソース機器に送信します。

### 2-2 リアパネル



- ① **HDMI 出力端子**:HDMI 表示機器を接続します。
- ② **INPUT 入力端子**:HDMI ソース機器を接続します。

- ③ **Ethernet:**専用アプリケーションソフト GCT をインストールした PC とネットワーク接続します。
- ④ **USB 端子:**専用アプリケーションソフト GCT をインストールした PC と USB 接続します。
- ⑤ **電源ジャック:**付属の電源アダプターを接続します。

### 3 製品概要

S914 は、4K60p(4:4:4)、8K2K(7680×2160)の入出力に対応した HDMI 分配器です。1 台のソース機器の HDMI 信号を 4 台までのシンク機器に分配できます。3 種類 EDID モード、EDID カスタマイズ、4K→1080p ダウンスケーリング、カラー変換機能を搭載しています。

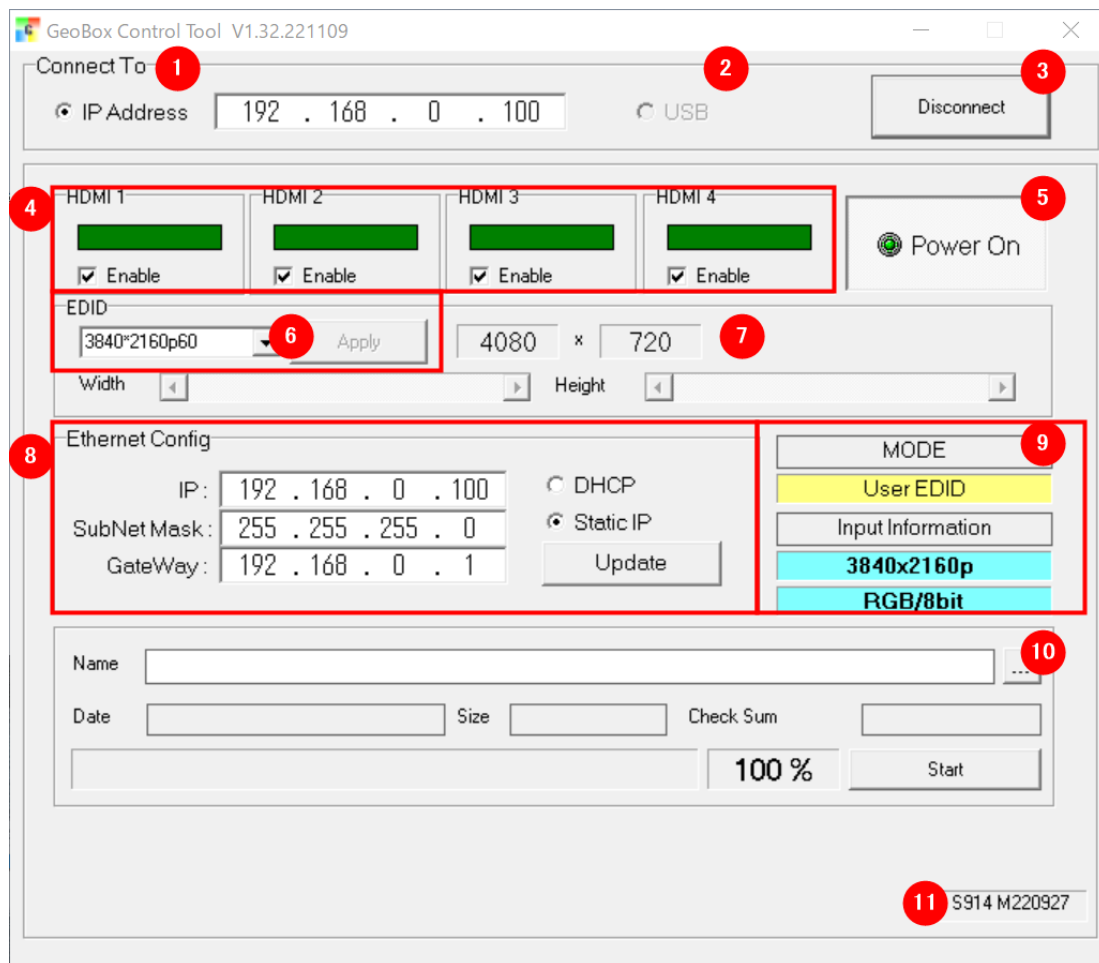
## 4 接続手順と EDID 設定方法

### 4-1 接続手順

1. 接続する全ての機器の電源をオフにする。
2. ソース機器⇄本機、表示機器⇄本機を HDMI ケーブルで接続する。
3. DIP スイッチにて任意の EDID モードを選択する。User EDID モードを選択する場合は、GCT にて任意の EDID を設定してください。
4. 本機に付属の電源アダプターを接続し、電源ボタンを押して電源をオンにする。  
※ 電源をオンにしてから本機の起動までに 10 秒ほど時間を要します。本機より先にソース機器が起動した場合、ソース機器が EDID を取得できず正しく動作しないことがありますのでご注意ください。  
※ 本機は電源を切る直前の設定情報（ラストメモリー）で起動します。
5. 表示機器、ソース機器の順に電源をオンにする。

## 5 専用ソフトウェア GCT

専用アプリケーションソフト GCT (GeoBox Control Tool) をインストールした Windows OS 搭載 PC と本機を USB (Type A⇄Type B) ケーブル、または LAN ケーブル (ストレート結線) で接続し、User EDID の設定、レポート、ファームウェアのアップデートなど各種設定が行えます。



- ① ネットワーク接続：PC と本機を LAN ケーブル（ストレート結線）で直接またはルーターやスイッチング Hub を経由し、DHCP または固定 IP（Static IP）にて接続します。本機と PC の IP アドレスは同一セグメントに設定する必要があります。本機の初期 IP アドレス：**192.168.0.100**  
[IP Address]のラジオボタンにチェックを入れ、③をクリックします。PC と本機の接続が確立すると③は[Connect]から[Disconnect]に表示が切り替わります。
- ② USB 接続：PC と本機を USB Type A⇔Type B ケーブルで接続します。[USB]のラジオボタンにチェックを入れ、③をクリックします。PC と本機の接続が確立すると③は[Connect]から[Disconnect]に表示が切り替わります。
- ③ [Disconnect]は PC と本機の接続が確立している状態、[Connect]は PC と本機が未接続の状態を示します。
- ④ 出力端子ごとに信号出力の ON・OFF 設定が行えます。Enable のラジオボタンにチェックを入れると信号を出力します。
- ⑤ 本機の電源が ON の状態でクリックすると本機の電源が OFF になります。本機の電源が OFF の状態でクリックすると本機の電源を ON します。
- ⑥ DIP スイッチの User EDID の EDID データを設定します。ドロップダウンリストから適切なプリセット EDID 解像度または[Customize]を選択し[Apply]をクリックすると設定が反映されます。

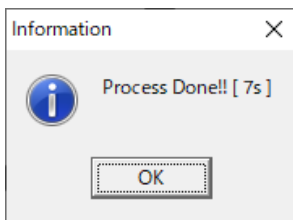
内蔵 EDID 一覧 (初期設定値 : 3840x2160p60)			
3840x2400p60	3840x1080@60	1920x1200p60	1280x720@120
3840x2400p30	2560x1600@60	1920x1080p60	1280x20p60
3840x2160p60	2560x1440@60	1280x800p60	1024x768p60
3840x2160p30	1920x2160@60	1280x800@120	1024x768p120

- ⑦ ⑥のドロップダウンリストから[Customize]を選択すると、水平(Width)1024~4080 の範囲で 8 ピクセル刻み、垂直(Height)720~3840 の範囲で 1 ピクセル刻みの設定ができます。リフレッシュレートは、全て 60Hz です。ソース機器の仕様に制限がある場合、設定した EDID が反映されないことがあります。その場合、ソース機器側の解像度設定で任意の解像度を選択してください。ソース機器から 4096x2160/60Hz、7680x1200/60Hz や 7680x2160/30Hz などの解像度で出力する場合は、いずれかのプリセット EDID を選択してください。EDID の仕様上、4096x2160 をプログラムすることはできませんが、各プリセット EDID には 4096x2160 を表示可能な映像フォーマット情報が含まれています。なお、7680x1200/60Hz や 7680x2160/30Hz などの解像度に関する設定の詳細は、分冊「GeoBox カスタム解像度入力 設定ガイド」をご覧ください。
- ⑧ DHCP または固定 IP から選択し、IP アドレスの設定をすることができます。Update をクリックすると設定値がアップデートされます。(アップデート完了後、本機と GCT の接続は強制的に解除されます。)
- ⑨ 選択中の EDID モード、入力解像度、カラースペース、ビット数のステータスを表示します。
- ⑩ ファームウェアの更新を行うことが可能です。

以下の URL からファイル入手できます。

[https://jmgs.jp/support/downloads/driver\\_manual/geobox\\_series\\_driver.html](https://jmgs.jp/support/downloads/driver_manual/geobox_series_driver.html)

ファイルを選択し、[Start]ボタンをクリックするとアップデートが開始されます。アップデートが正常に完了すると以下のメッセージが表示されます。アップデートの所要時間は約 10 秒です。



アップデート後、上記 OK をクリックすると GCT と本機の接続が解除され、本機が再起動しアップデートは完了です。

- ⑪ ファームウェアバージョンを表示します。

## 6 ダウンスケーリング/カラー変換一覧表

本機の出端子に接続された表示機器ごとの EDID を分析し、4K→フル HD ダウンスケーリング、444→420 カラー変換が全自動で行われます。(Mixed EDID モード時のみ)

入力解像度	→	ダウンスケーリング出力解像度
4K60p(RGB4:4:4)	→	1080p(RGB4:4:4)
4K60p(YUV4:4:4)	→	1080p(YUV4:4:4)
4K60p(YUV4:4:4)	→	4K60P(YUV4:2:0)
4K60p(YUV4:2:0)	→	1080p(YUV4:4:4)
4K30p(RGB4:4:4)	→	1080/30p(RGB4:4:4)
4K30p(YUV4:4:4)	→	1080/30p(YUV4:4:4)

## 7 製品仕様

型番		S914	
入力端子	HDMI2.0b	1	
	電源ジャック	1	
出力端子	HDMI2.0b※1	4	
制御端子		RJ-45×1、USB-B x1	
ESD 保護		±8kV (エアギャップ放電)、±4kV (接触放電)	
データレート/ピクセルクロック		最大 18Gbps/最大 600MHz	
HDCP		入出力 : HDCP 1.4/2.2	
HDR		対応 (Copy/Mixed EDID モード時)	
動作環境温度/保管環境温度		0~40℃/0~70℃	
動作環境湿度/保管環境湿度		5~90% (結露なきこと)	
最大解像度		7680x2160@30Hz、7680x1200@60Hz、4096x2160@60Hz 3840x2400@60Hz、3840x2160@60Hz	
色深度 (各色)		8bit、10bit、12bit	
ケーブル 最長距離※2	1080p	入力側	20m (HAM/PE200M)
		出力側	100m (JM-AM0100)
	4K	入力側	7m (HAM/PE070M)
		出力側	100m (JM-AM0100、JM-DAM0100)
電源アダプター最大消費電力		入力 : AC100V~240V / 出力 : DC12V、1A / 12W	

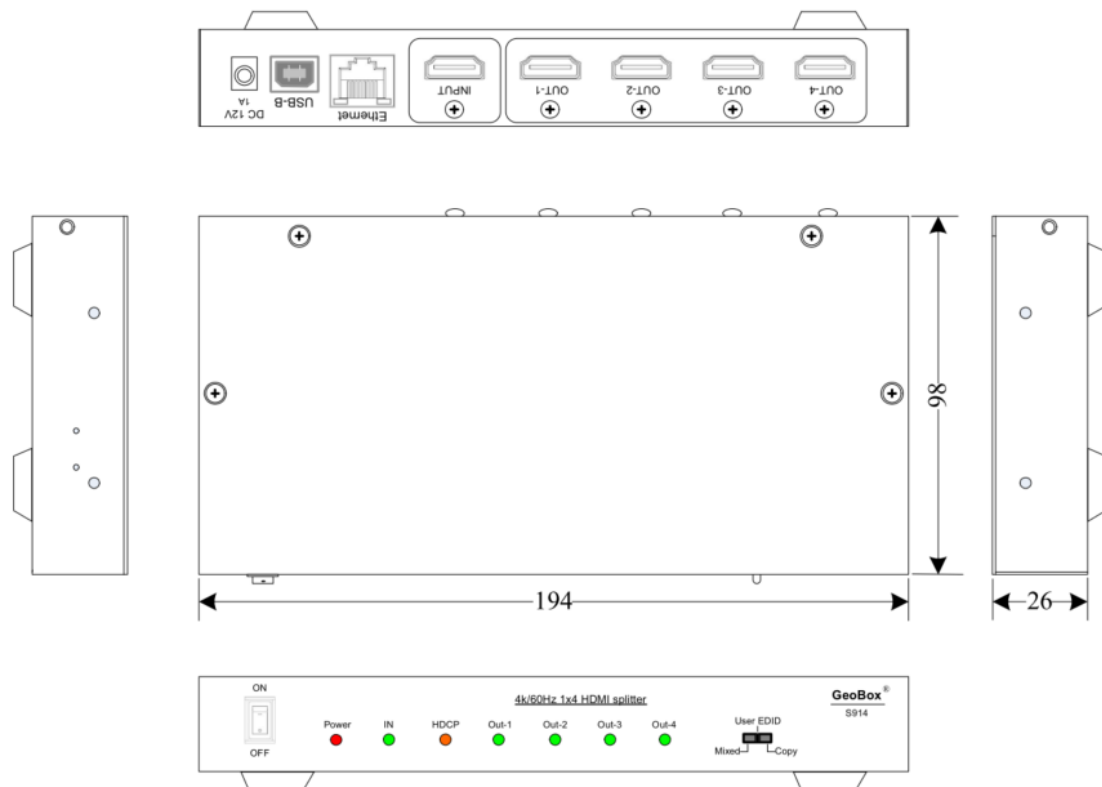
本体消費電力	最大	DC12V、0.24A 3W
	待機	DC12V、0.16A 2W
認証		CE、FCC、RoHS
外形寸法(mm) 幅 x 高さ x 奥行		194x26x98mm
重量		458g
製品保証期間		2年

(2022年12月現在)

※1 CEC / ARC / HEC 非対応。

※2 当社 HDMI ケーブルを使用し当社内での環境で実測した目安の値です。すべての環境でのケーブル長を保証するものではありません。

## 8 製品外観（機器寸法図）



## 9 アフターサービス

本製品のユーザーは弊社の保証規定により以下のサービスを受けられます。

1. 製品ご購入後の技術的なお問い合わせ、または製品の不具合についてのお問い合わせは、以下 URL でご案内しております専用入力フォームからお問い合わせください。  
**<https://www.jmgs.jp/support/index.html>**
2. ご申告内容をもとに弊社が製品に不具合の可能性があると判断した場合は、サポート受付番号と所定の返送先をご案内いたします。
3. サポート受付番号が確認できる状態で不具合品を所定の宛先へご返送ください。  
※送付状にサポート受付番号をご記載いただく、またはサポート受付番号が確認できる書面を返送品にご同梱ください。
4. 不具合品の検証結果を踏まえて、代品との交換・修理などの対応を実施いたします。

### 製品保証について

本製品の保証期間はご購入日より **2年間**です。

保証期間内の製品の自然故障につきましては無償で修理または代品と交換いたします。

(代品交換の際に同製品ではなく同等性能品となる場合があります。)

但し、保証期間内においても修理いたしかねる場合があります。

詳しくは、以下 URL でご案内をしております保証規定をご参照ください。

また、製品設計時に予定されていないハードウェア、ソフトウェアの構成での動作につきましては保証いたしかねますのでご了承ください。

本保証で提供するサービスは、修理または代品との交換についてのみであり、それ以外のサービス

(故障解析や代替品の貸出、代替品の先行出荷等)は理由の如何を問わず行っておりません。

また法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても弊社は使用または使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の諸損失、またはその他の金銭的損害を含む)に関して、一切の責務を負わないものとします。

本保証は、日本国内においてのみ有効です。国外からの修理依頼は受け付けておりません。

また、弊社ではいかなる場合でも、製品の返品・返金はお受けいたしません。

**<https://www.jmgs.jp/support/index.html>**

ジャパンマテリアル株式会社  
グラフィックスソリューション部